

長野県の伝統行事における野生生物の利用

浦山佳恵¹・畑中健一郎²

1960～2014年に発行された市町村誌類を用いて、明治～昭和初期の長野県の伝統行事における野生生物利用の状況とその特徴をまとめた。市町村誌類114冊の記載内容を調査した結果、50種類の年中行事と、その他54種類の祭り・神事で野生動植物利用の記載があり、そこでは植物181種類、動物7種類の利用に関する記載がみられた。また、行事における野生生物利用の地域差は、野生生物を用いる行事の構成要素の地域差と用いられる野生生物の地域差の組合せによって様々なパターンがあったこと、物作りと迎え盆は全県で行われ、野生生物の利用が地域によって多様であったことがわかった。正月の松飾り、小正月の若木、盆花が多く地域で山野から採取されていたことも改めて確認された。

キーワード：生態系サービス、伝統行事、野生動植物利用

1. はじめに

生物多様性が人々の暮らしにもたらす恵み、すなわち“生態系サービス”の価値を評価し、持続的な資源利用に役立てることが求められている¹⁻³⁾。生態系サービスは、供給、文化的、調整サービスと、それらを支える基盤サービスに分けられる。そうした生態系サービスの一つに伝統文化や観光などにもたらされる精神的恵みである文化的サービスがあげられる。長野県には多くの伝統行事が残っているが、文化的サービスの恩恵を受けた伝統行事にどのようなものがあるのかは把握されていない。そこで、長野県の文化的サービスの概況の一端を把握することを目的に、市町村誌類を用いて、県内の伝統行事における野生生物の利用の状況と特徴をとりまとめたので報告する。

2. 調査方法

長野県には、平成の大合併以前のほとんどの市町村で市町村誌が刊行されており、その大部分に民俗編があり、明治～昭和初期頃の年中行事や祭り・神事が記録されている。この市町村誌（発行年：1960～2014年）を基礎資料とし、長野県内の旧119市町村の伝統行事における野生生物の利用の有

無とその用途について調査した。記載が少なかった地域については、市町村誌とは別に発行された民俗誌類^{4)~9)}を併用し、市町村誌と民俗誌類を合わせて計114冊の文献を調査した。情報が得られなかったのは、和田村、大岡村、戸隠村、更埴市、上山田町、大桑村、松川町、高森町の8旧市町村であった。調査項目は、旧市町村名、伝統行事の地方名と一般名、野生生物を用いる行事の構成要素、用いた野生生物の地方名と標準和名などとした。調査の対象年代は各地で多くの伝統行事が行われていた明治～昭和30年（1868～1955年）とした。野生生物を用いる行事の構成要素には行事食もあったが、今後別研究において取り上げる予定で、今回は対象から除いた。記載された植物名は「長野県植物誌」¹⁰⁾、「日本植生便覧」¹¹⁾、「日本植物方言集成」¹²⁾、動物名は図鑑類^{13)~15)}を参考に、標準和名・総称名・地方名の別を確認した。記載はあるが、標準和名や総称名が推定できなかったものは不明とした。

長野県では歴史的にクワ栽培が行われてきた可能性が指摘され¹⁶⁾、水田養魚¹⁷⁾なども行われてきたことから、生物名だけで自生や野生と、栽培や飼育の区別ができない生物も多いと考えられる。そこで、栽培や飼育が明記されている生物名は除き、それ以外の生物名を全て記録した。

1 長野県環境保全研究所 自然環境部 〒381-0075 長野市北郷2054-120

2 長野県環境保全研究所 自然環境部 〒381-0075 長野市北郷2054-120
(現：長野県環境部自然保護課 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2)

また、年中行事名にはどんど焼きのように、地域によって呼称が異なるものも多いため、行う日や内容から『長野県史 民俗編』¹⁸⁾に準じて一般名を推定した。祭りや神事の名称は、県下の民俗関連文献¹⁹⁾を用いて確認した。

3. 調査結果

3.1 野生生物を用いた伝統行事

野生生物を用いた伝統行事名を年中行事と祭り・神事に分け、行事名別に記載された市町村数を表1に示す。年中行事は50種類、祭り・神事は54種類に野生生物の利用が記載されていた。記載のある市町村数が多かった行事は松迎え、年神祭り、物作り、どんど焼き、端午の節供、七夕、迎え盆で、いずれも年中行事であった。一方、祭り・神事には御柱祭や祇園祭り等複数の市町村で記載された行事もあったが、記載された市町村数の少ないものが多く、43種類が1市町村のみで記載されていた。

3.2 野生生物を用いる行事の構成要素

2市町村以上で記載されていた野生生物を用いる行事の構成要素には178種類があった。そのうち、10市町村以上で記載されていた行事の構成要素67種類について市町村数を表2に示す。50市町村以上で記載のあった行事の構成要素は、正月用松飾り(松迎え、年神祭り、松納め、どんど焼き)、若木迎え(仕事始め)、繭玉(物作り、どんど焼き)、ショウブ屋根・ショウブ湯・鉢巻き等(端午の節供)、七夕飾り(七夕)、盆花(盆花迎え、迎え盆)、盆ごぎ・迎え火(迎え盆)であった。松迎えは正月に飾る松、若木迎えは小正月の物作りに用いる若木、盆花迎えはお盆に飾る盆花を、それぞれ山野から採取して来る行事である。行事別に野生生物を用いる構成要素の数をみると、物作りが11種類、迎え盆が9種類、どんど焼きが6種類と多かった。

3.3 利用された野生生物の名

伝統行事に利用された野生生物名とその出現頻度を表3に示す。植物は181種類、動物は7種類

表1 野生生物を用いた伝統行事名と記載された市町村数

伝統行事	記載市町村数	伝統行事	記載市町村数	伝統行事	記載市町村数
●年中行事		晦日年	10	松原神社の春祭(小海町)	1
端午の節供	108	田植え	10	海尻の厄除け祭り(南牧村)	1
年神祭り	107	雛祭り	6	秋祭り(望月町)	1
どんど焼き	105	虫送り	6	神祭り(望月町)	1
物作り	102	次郎の節供	4	一心祭(武石村)	1
松迎え	95	ナノカボン	4	諏訪大社下社の冬の座祭(下諏訪町)	1
迎え盆	95	お盆その他	4	蛙狩神事(諏訪市)	1
七夕	82	ツイタテボン	3	北大出神明神社秋の祭礼(辰野町)	1
送り盆	69	十日夜	3	洲原神社(鳥居原)の風祭り(飯島町)	1
松納め	60	涅槃会	2	八柱神社の祭り(根羽村)	1
盆花迎え	57	餅搗き	1	えびす祭り(天龍村)	1
仕事始め	52	事仕舞い	1	向方の八幡様の的射ち(天龍村)	1
十五夜	51	恵比寿講	1	坂部のブサ祭り(天龍村)	1
二十日正月	48	農休み	1	大河内の鹿射ち神事(天龍村)	1
十五日粥	46	稲刈り	1	大河内の神送り(天龍村)	1
ススハキ	44			十原の金比羅祭(南信濃村)	1
節分	41	●祭り・神事		氏神祭り(木曾福島町)	1
水口祭り	38	御柱祭	16	白山神社の秋祭り(木曾福島町)	1
山の神	36	祇園祭り	8	熊野神社の祭り(上松町)	1
鳥追い・もぐら追い	31	御射山祭	7	若宮神社の祭り(上松町)	1
ミサヤマ	30	夏越の祓	7	火伏の竹祭(楢川村)	1
お八日	27	天神祭り	7	藪原祭り(木祖村)	1
六日年取り	26	田植え	6	梶浦の「道切り」(麻績村)	1
土用の丑	25	湯立神楽	4	石尊様の祭り(生坂村)	1
初午	23	筒粥神事	3	穂高神社のお船祭(穂高町)	1
その他道祖神祭り	20	霜月祭り	2	穂高神社の御奉射祭(穂高町)	1
新盆	18	津島様	2	穂高神社の正遷宮と御破損(穂高町)	1
小正月の年取り	18	春祭り	2	お天王様(池田町)	1
年取り	14	青山様(松本市)	1	金熊惣社の松明祭り(八坂村)	1
元旦	14	お稲荷様の祭り(上田市)	1	稲荷祭(坂城町)	1
風祭り	13	西平の蚕玉様の祭り(飯田市)	1	秋葉神社祭(坂城町)	1
事八日	12	御湿り祭り(伊那市)	1	大頭祭(戸倉町)	1
三日年取り	11	神願様(伊那市)	1	子安社の例大祭(高山村)	1
七草	10	山寺のやきもち踊り(伊那市)	1	小見の観音の祭礼(木島平村)	1
彼岸	10	御座石神社のどぶろく祭(茅野市)	1	祭り(豊野町)	1
ホボン・チューボン	10	諏訪大社上社の酉の祭(茅野市)	1		

表2 10市町村以上で記載された野生生物を用いる行事の構成要素と記載がある市町村数

伝統行事	行事の構成要素	記載市町村数
ススハキ	ススホーキ	43
松迎え	正月用松飾り	95
年神祭り	正月用松飾り	107
	門松に添える	23
	門松用柱	18
	年神棚に供える	16
	その他松飾り用柱	18
年取り	ご飯や洗米に立てる箸	10
仕事始め	若木迎え	52
六日年取り	戸口等にサワガニを飾る	25
	サワガニをさす串	13
松納め	松飾りを下ろす	60
物作り	繭玉	97
	稲穂	39
	俵	31
	削り掛け	25
	ケーカキボー	25
	鬼木	21
	十五日粥を食べる箸	14
	大小刀	13
	農具、鋤、鍬、杵等	13
	粟穂・稗穂をさす木	10
	道陸神	10
小正月の年取り	夕食を食べる箸	11
鳥追い・もぐら追い	鳥追い棒	29
十五日粥	ケーカキボー	31
	粥を食べる箸	24
どんど焼き	正月用松飾りを燃す	103
	繭玉を焼いて食べる	52
	しん木・支え木	44
	燃料	29
	燃え残りを屋根に上げる	17
	男女二体像	10
その他	飾り御柱等を作る	14
道祖神祭り		
山の神	弓矢	36
二十日正月	繭玉をおろす	35
	稲穂をおろす	11
節分	魚の頭をさして戸口に飾る	26
	魚の頭等とともに戸口に飾る	10
	焚いて豆を煎る	10
初午	繭玉をさす	18
お八日	戸口等に飾る	20
端午の節供	ショウブ屋根	105
	ショウブ湯に入る	99
	鉢巻きをする、腹をこする	68
	髪を結う	15
土用の丑	葉草採り	23
七夕	七夕飾り	82
盆花迎え	盆花	57
迎え盆	盆花	78
	盆ごさ	58
	迎え火	54
	盆棚周りを飾る	33
	水鉢に添える	22
	供物の皿	20
	盆棚に供える	13
	仏様の箸	10
	精霊馬の足	10
送り盆	送り火	32
	供物をまとめ川に流す	33
	供物を包む	10
ミサヤマ	青箸	27
風祭り	鎌や紙や袋を付けて立てる	13
十五夜	供える	50
水口祭り	苗代等に立てる	29
	苗代等に立てるケーカキボー	20
御柱祭	御柱木	15

表3 伝統行事で利用された野生生物の名とその出現頻度

野生生物名	出現頻度	野生生物名	出現頻度	野生生物名	出現頻度
●植物		カルカヤ(総)	9	クサボケ	1
アカマツ	789	トコワカ(不)	9	クルマユリ	1
タケ	480	チガヤ	8	クログワイ	1
ヤナギ(総)	387	カシ(総)	8	コウリンカ	1
ショウブ	323	キリ	8	コオニユリ	1
ヌルデ	318	ケンボナシ	7	サワグルミ	1
カヤ(茅)(総)	160	スズタケ	7	シナノキ	1
ススキ	159	トチノキ	7	シラキ	1
ヨモギ	152	マユミ	7	セリ	1
クルミ(総)	125	ツバキ	7	ゼンテイカ	1
ソヨゴ	120	カリヤス	6	タケニグサ	1
ミズキ	106	シキミ	6	タムラソウ	1
シラカンバ	96	ズミ	6	ダンコバイ	1
オミナエシ	90	ハシゲ	6	チャボガヤ	1
キキョウ	87	コデノキ(不)	6	ツタ	1
クリ	76	アオキ	5	ドロヤナギ	1
ナラ(総)	68	ウラジロ	5	ネジキ	1
ハギ(総)	66	エノキ	5	ネズ	1
ミソハギ	64	オニグルミ	5	ハナノキ	1
ヒノキ	63	ハラマツ	5	ハリギリ	1
ヤマグワ	61	キハダ	5	ハゴソウ	1
ササ(総)	48	クロモジ	5	ツバキ	1
スギ	48	ヤマブドウ	5	ブナ	1
ツガ	39	サクラ(総)	5	ミズナラ	1
カシワ	37	ツバキ(不)	5	メヒシバ	1
ネコヤナギ	33	カツラ	4	ヤシヤブシ	1
ナデシコ(総)	31	スイカズラ	4	ツバキ	1
モミ	30	ノカンゾウ	4	ヤマツツジ	1
ヨシ	30	カエデ(総)	4	ユウスゲ	1
サワラ	27	クマザサ(総)	4	グミ(総)	1
イヌツゲ	27	スゲ(総)	4	ツバキ(総)	1
ゲンショウ	27	サルスベリ	4	スミレ(総)	1
クヌギ	26	コバノキ(不)	4	タンポポ(総)	1
ヒイラギ	25	アズマギク	3	ノギク(総)	1
ツツジ(総)	24	ウリカエデ	3	チクタク	1
ネムノキ	24	サンショウ	3	ツバキ	1
ガマ	23	タマツバキ	3	クワイモ	1
ホオノキ	22	ナンテン	3	ワスレグサ	1
ヤマブキ	22	ホオズキ	3	ハチコダケ	1
マコモ	21	ジシャ(総)	3	モウソウチク	1
ドクダミ	20	モミジ(総)	3	ツバキ	1
ガヤ(総)	18	マダケ	3	サンシュユ	1
ケヤキ	17	ツバキ	3	ユキヤナギ	1
イチイ	15	ツバキ(不)	3	ホウキグサ	1
ヤマユリ	15	アケビ	2	カワグ(不)	1
クズ	14	ツバキ	2	カラクサ(不)	1
サイカチ	14	スベリヒユ	2	ツバキ(不)	1
マキ(不)	14	センブリ	2	ショウズ(不)	1
カラマツ	14	ツゲ	2	ススタケ(不)	1
ワレモコウ	13	ニワトコ	2	ツタ木(不)	1
カヤ(樫)	12	ノリウツギ	2	トキワ(不)	1
フジバカマ	12	ツバキ	2	ナガヤ(不)	1
オオバコ	11	マンサク	2	ユミギ(不)	1
キブシ	11	メドハギ	2	ヨウニ(不)	1
ユリ(総)	11	キスゲ(総)	2		
リョウブ	11	ツバキ(総)	2	●動物	
ウツギ	10	ササタケ	2	サワガニ	28
チシマザサ	10	コノキ(不)	2	ドジョウ(総)	4
ハス	10	ミゾノミ(不)	2	ウナギ(総)	4
フジ	10	ツバキ	1	ニホンジカ	3
ユズリハ	10	ウド	1	コイ	1
オトコエシ	9	エゴノキ	1	ノウサギ	1
フキ	9	ツバキ	1	カエル(総)	1
ツバキ	9	オケラ	1		

(総)は総称名
(不)は記載はあるが、和名もしくは総称名が不明のものを示す。

が記載されていた。植物名のうち種名は137種類、総称は26種類、不明は18種類あった。出現頻度が70以上と高かった野生生物名は、アカマツ、タケ、ヤナギ、ショウブ、ヌルデ、カヤ(茅)、ススキ、ヨモギ、クルマミ、ソヨゴ、ミズキ、シラカンバ、オミナエシ、キキョウ、クリで、全て植物であった。動物ではサワガニが出現頻度28で最も高かった。

また、表4に50市町村以上で記載があった行事の構成要素について、利用された野生生物の種類数と利用された主な野生生物毎の記載があった市町村数を示す。正月用松飾りにはアカマツ、若木迎えにはヌルデ、繭玉にはヤナギ、ショウブ屋根・ショウブ湯にはショウブ、七夕飾りにはタケ、盆ごぎには

カヤ(茅)、盆花にはキキョウ、オミナエシ、迎え火にはシラカンバが多くの市町村で記載されていた。

アカマツ、ショウブ、タケ、キキョウ、オミナエシは70市町村以上で記載されていた。行事の構成要素毎に記載された野生生物の種類数をみると複数が多い。繭玉と盆花は特に多く30種類以上が記載されていた。

3.4 伝統行事における野生生物利用の地域差

次に、伝統行事における野生生物利用の地域差を把握するため、20市町村以上で記載されていた行事を取り上げ、県下を12地域に分け、主な野生生物を用いる行事の構成要素、利用された主な野生生物

表4 50市町村以上で記載された野生生物を用いる行事の構成要素別の野生生物

50市町村以上で記載された野生生物を用いる行事の構成要素	利用された野生生物数	利用された主な野生生物
正月用松飾り(松迎え)	14	アカマツ(94)、ヤナギ(6)
正月用松飾り(年神祭り)	12	アカマツ(107)、ヤナギ(8)
若木迎え(仕事始め)	29	ヌルデ(28)、ヤナギ(22)、ミズキ(16)、ソヨゴ(13)、クルマミ(11)、アカマツ(8)、ヤマグワ(6)、タケ(5)、ツガ(5)
松飾りを下ろす(松納め)	4	アカマツ(60)
繭玉(物作り)	32	ヤナギ(55)、ミズキ(25)、ソヨゴ(21)、ヤマグワ(13)、イヌツゲ(13)、ナラ(10)、タケ(8)、ケヤキ(7)、ツガ(6)、ネコヤナギ(5)
正月用松飾りを燃す(どんど焼き)	10	アカマツ(103)
繭玉を焼いて食べる(どんど焼き)	20	ヤナギ(33)、ミズキ(13)、ヤマグワ(11)、ソヨゴ(9)、ナラ(6)、タケ(5)、ネコヤナギ(5)
ショウブ屋根(端午の節供)	5	ショウブ(105)、ヨモギ(100)、カヤ(6)
ショウブ湯に入る(端午の節供)	5	ショウブ(99)、ヨモギ(24)
鉢巻きをする、腹をこする(端午の節供)	1	ショウブ(68)
七夕飾り(七夕)	4	タケ(81)
盆花(盆花迎え)	27	オミナエシ(54)、キキョウ(53)、ススキ(28)、ナデシコ(26)、ハギ(25)、ミソハギ(20)、ヤマユリ(12)、ワレモコウ(12)、フジバカマ(10)、ユリ(9)、カルカヤ(8)、オトコエシ(5)
盆ごぎ(迎え盆)	12	カヤ(23)、ススキ(14)、ガマ(14)、マコモ(13)、ヨシ(10)
盆花(迎え盆)	34	キキョウ(78)、オミナエシ(77)、ミソハギ(31)、ススキ(32)、ハギ(30)、ナデシコ(29)、ヤマユリ(14)、ユリ(11)、ワレモコウ(12)、フジバカマ(11)、カルカヤ(9)、オトコエシ(8)
迎え火(迎え盆)	5	シラカンバ(43)、アカマツ(16)、ヒノキ(5)

利用された主な野生生物は5市町村以上で記載されたもの。()は記載市町村数を示す。

表5 20市町村以上で記載された伝統行事の分布と野生生物利用の地域差

行事の分布	地域差	主な野生生物を用いる行事の構成要素		行事の構成要素毎に利用された主な野生生物		20市町村以上で記載された行事
		数	分布	種類数	分布	
I 全県	(a)	1	—	1種類	—	松納め、七夕
	2種類以上			異なる	ススハギ、松迎え、年神祭り、土用の丑、盆花迎え、十五夜	
	(c)	2~4	異なる	2種類以上の構成要素が2つ以上ある	異なる	どんど焼き、端午の節供、送り盆
II 地域的に偏在	(a)	1	—	1種類	—	六日年取り、その他道祖神祭り
	2種類以上			同じ	ミサヤマ	
	(b)	2	異なる	2種類以上の構成要素が1つ以上ある	異なる	仕事始め、鳥追いもぐら追い、山の神、節分、初、お八日
	(c)	2	異なる	2種類以上の構成要素が1つ以上ある	異なる	十五日粥、水口祭り

(a) : 野生生物利用に地域差はみられなかった

(b) : 野生生物を用いる行事の構成要素に地域差はないが利用された野生生物に地域差がみられた

(c) : 野生生物を用いる行事の構成要素と利用された野生生物の両方に地域差がみられた

物名が記載された市町村の分布を付表に整理した。

その結果をまとめたものが表5である。これを見ると、20市町村以上で記載のあった行事は、I 全県に分布するものとII 地域的に偏在するものに分けられ、それぞれ (a) 野生生物利用に地域差がみられなかったもの、(b) 行事の構成要素に地域差はないが利用された野生生物に地域差がみられたもの、(c) 行事の構成要素と利用された野生生物の両方に地域差がみられたもの、に分けられた。I - (c) のなかでも野生生物を用いる構成要素数が多かった行事は物作りと迎え盆であった。

図1は、迎え盆を事例に、地域的な偏りがみられた、行事の構成要素と野生生物名が記載された市町

村の分布を示したものである。図からは、迎え盆における野生生物の利用が地域によって多様であったことが伺える。

4. まとめ

以上、市町村誌類を用いて、長野県の伝統行事における野生生物の利用の特徴をとりまとめた。市町村誌の伝統行事に関する記載は、市町村によって書き方も分量も様々である。そのため、各地域の情報を容易に得られる利点がある一方で、記載がないからといって利用がなかったと判断はできず、把握には限界もある。このような限られた情報源ではある

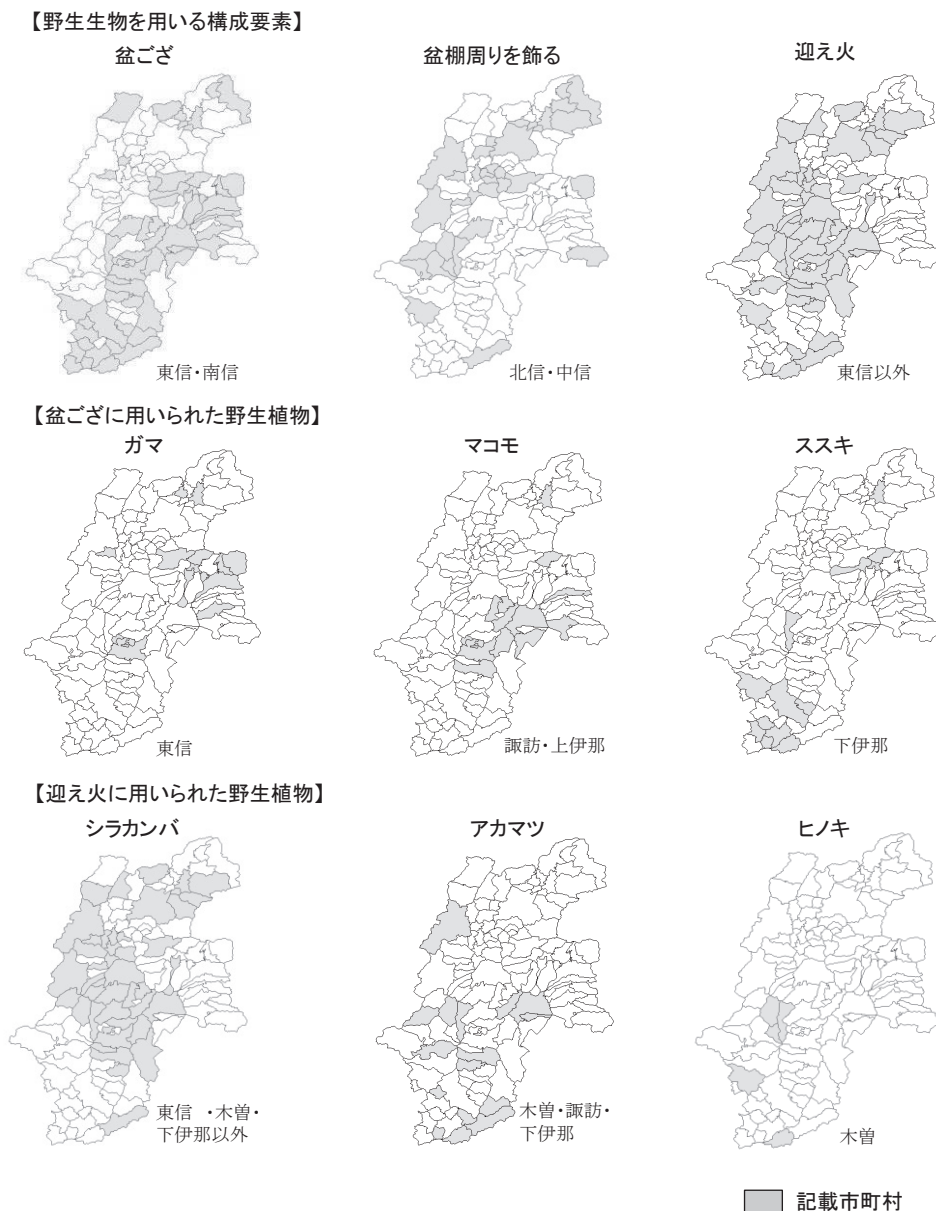


図1 迎え盆における野生生物を用いる行事の構成要素と野生生物名が記載された市町村の分布例

が、様々な年中行事や祭り・神事に様々な野生生物が利用されていたこと、行事の野生生物利用の地域差は野生生物を用いる行事の構成要素の地域差と利用される野生生物の地域差の組合せによって、様々なパターンがあったこと、物作りと迎え盆は全県で行われ、野生生物の利用が地域によって多様であったことがわかった。

また、かつて県下の多くの地域で、正月の松飾り・物作りに用いる若木・盆花が山野から採取されていたこと、現在環境省版レッドリスト²⁰⁾で絶滅危惧Ⅱ類(VU)、長野県版レッドリスト²¹⁾で準絶滅危惧種(NT)に指定されているキキョウが、当時広く自生し、代表的盆花として利用されていたこと等も改めて確認された。

謝 辞

本報告をまとめるにあたり、長野市立博物館学芸員の細井雄次郎氏に協力や助言をいただいた。ここに記して深謝いたします。

文 献

- 1) Millennium Ecosystem Assessment (2007)「国連ミレニアムエコシステム評価 生態系サービスと人類の将来」オーム社
- 2) 環境省 (2010)「生物多様性総合評価報告書」
- 3) 国際連合大学高等研究所, 日本の里山・里海評価委員会編 (2012)「里山・里海ー自然の恵みと人々の暮らしー」朝倉書店
- 4) 鬼無里村教育委員会編 (2001)「鬼無里の年中行事」
- 5) 小布施の民俗編纂委員会 (1985)「小布施の民俗」
- 6) 高山村教育委員会 (1979)「信州高井 牧の民俗」
- 7) 野沢温泉村 (1989)「野沢温泉の民俗」
- 8) 市川健夫 (2002)「平家の谷-信越の秘境秋山郷-」令文社
- 9) 戸草ダム民俗等調査委員会編 (1994)『奥三峰の歴史と民俗』長谷村教育委員会
- 10) 長野県植物誌編集委員会編 (1998)「長野県植物誌」信濃毎日新聞社
- 11) 宮脇 昭・奥田重俊・藤原陸夫編 (1994)「日本植生便覧」至文堂
- 12) 八坂書房編 (2001)「日本の植物方言集成」
- 13) 阿部 永他 (2008)「日本の哺乳類」東海大学出版会
- 14) 中村一雄監修 (1999)「天竜川上流の主要な魚」建設省中部地方建設局
- 15) 中村浩志編 (1999)「千曲川の自然」信濃毎日新聞社
- 16) 鈴木三男 (2002)「日本人と木の文化」八坂書房
- 17) 安室 知 (2005)「水田漁撈の研究ー稲作と漁撈の複合生業論」慶友社
- 18) 長野県編 (1991)「長野県史 民俗編 第五巻 総説Ⅰ 概説」長野県史刊行会
- 19) 長野県民俗の会編 (1993)「写真記録・信州に生きる〈下巻〉 祭りと伝統行事編」郷土出版社
- 20) 環境省 (2012)「第4次レッドリスト植物Ⅰ(維管束植物)」
- 21) 長野県 (2014)「長野県版レッドリスト～長野県の絶滅のおそれのある野生動植物～植物編」

Wildlife use in the traditional events in Nagano Prefecture

Yoshie URAYAMA¹, Kenichiro HATANAKA²

1 Natural Environment Division, Nagano Environmental Conservation Research Institute, 2054-120 Kitago, Nagano 381-0075, Japan

2 Natural Environment Division, Nagano Environmental Conservation Research Institute, 2054-120 Kitago, Nagano 381-0075, Japan

(Present: Nature Conservation Division, Environment Department, Nagano Prefecture, 692-2 Habashita, Minami-Nagano, Nagano 380-8570, Japan)

付表 20 市町村以上で記載された野生生物を用いた伝統行事と主な野生生物を用いる行事の構成要素及び利用された主な野生生物が記載された市町村の分布

伝統行事	主な野生生物を用いる 行事の構成要素	利用された 主な野生生物	南佐久	北佐久	上田	北信	長野	東筑摩	北安曇	南安曇	木曾	下伊那	上伊那	諏訪
ススハキ			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ススハキ	ススホーキ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ススハキ	ススホーキ	タケ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ススハキ	ススホーキ	ササ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松迎え			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松迎え	正月用松飾り		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松迎え	正月用松飾り	アカマツ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松迎え	正月用松飾り	ヤナギ				○	○				○	○		
年神祭り			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
年神祭り	正月用松飾り		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
年神祭り	正月用松飾り	アカマツ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
年神祭り	正月用松飾り	ヤナギ				○	○				○	○		
仕事始め			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
仕事始め	若木迎え		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
仕事始め	若木迎え	ヌルデ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
仕事始め	若木迎え	ヤナギ	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
仕事始め	若木迎え	ミズキ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
仕事始め	若木迎え	ソヨゴ					○	○			○	○	○	○
仕事始め	若木迎え	クルミ	○					○				○	○	○
仕事始め	若木迎え	アカマツ					○					○	○	○
仕事始め	若木迎え	ヤマグワ	○	○	○							○	○	○
六日年取り			○	○	○		○				○	○	○	○
六日年取り	戸口にサワガニをさす		○	○	○		○				○	○	○	○
六日年取り	戸口にサワガニをさす	サワガニ	○	○	○		○				○	○	○	○
物作り			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	繭玉		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	繭玉	ヤナギ	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	繭玉	ミズキ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	繭玉	ソヨゴ					○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	繭玉	ヤマグワ	○	○	○							○	○	○
物作り	繭玉	イヌツゲ									○	○		
物作り	繭玉	ナラ	○	○		○			○		○	○		
物作り	繭玉	タケ				○	○					○		○
物作り	繭玉	ケヤキ				○	○						○	○
物作り	繭玉	ツガ										○	○	
物作り	繭玉	ネコヤナギ						○			○			
物作り	稲穂						○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	稲穂	タケ					○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	稲穂	ヤナギ					○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	稲穂	ミズキ						○	○	○	○	○	○	○
物作り	俵		○	○			○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	俵	ヌルデ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	俵	クルミ	○					○	○	○	○	○	○	○
物作り	削りかけ		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	削りかけ	ヌルデ	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	削りかけ	クルミ						○	○	○	○	○	○	○
物作り	削りかけ	ヤナギ				○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	ケーカキボー		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	ケーカキボー	ヌルデ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	ケーカキボー	ヤナギ				○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	粟穂・稗穂		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	粟穂・稗穂	ヌルデ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
物作り	粟穂・稗穂	クルミ	○					○	○	○	○	○	○	○
物作り	鬼木										○	○	○	○
物作り	鬼木	ヌルデ						○			○	○	○	○
物作り	鬼木	クルミ										○	○	○
松納め			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松納め	松飾りを下ろす		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松納め	松飾りを下ろす	アカマツ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鳥追い・もぐら追い			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鳥追い・もぐら追い	鳥追い棒				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鳥追い・もぐら追い	鳥追い棒	ヤナギ			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鳥追い・もぐら追い	鳥追い棒	ヌルデ				○	○	○	○	○	○	○	○	○
十五日粥			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
十五日粥	ケーカキボー		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
十五日粥	ケーカキボー	ヌルデ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
十五日粥	ケーカキボー	ヤナギ				○	○	○	○	○	○	○	○	○
十五日粥	ケーカキボー	クルミ	○				○	○	○	○	○	○	○	○
十五日粥	粥を食べる箸					○	○	○	○	○	○	○	○	○
十五日粥	粥を食べる箸	ヤナギ				○	○	○	○	○	○	○	○	○
十五日粥	粥を食べる箸	ヌルデ						○	○	○	○	○	○	○
十五日粥	粥を食べる箸	クルミ				○	○	○	○	○	○	○	○	○
どんど焼き			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
どんど焼き	松飾りを燃やす		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
どんど焼き	松飾りを燃やす	アカマツ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
どんど焼き	繭玉を焼いて食べる		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
どんど焼き	繭玉を焼いて食べる	ヤナギ			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
どんど焼き	繭玉を焼いて食べる	ミズキ	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○

(付表のつづき)

伝統行事	主な野生生物を用いる 行事の構成要素	利用された 主な野生生物	南佐久	北佐久	上田	北信	長野	東筑摩	北安曇	南安曇	木曾	下伊那	上伊那	諏訪
どんど焼き	繭玉を焼いて食べる	ヤマグワ	○	○	○								○	○
どんど焼き	繭玉を焼いて食べる	ソヨゴ					○				○	○	○	
どんど焼き	繭玉を焼いて食べる	ナラ		○	○					○	○		○	
どんど焼き	繭玉を焼いて食べる	タケ					○							○
どんど焼き	繭玉を焼いて食べる	ネコヤナギ					○				○			
どんど焼き	芯木・支え木とする		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
どんど焼き	芯木・支え木とする	アカマツ	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
どんど焼き	芯木・支え木とする	タケ		○	○			○			○	○	○	○
どんど焼き	芯木・支え木とする	クヌギ	○	○	○	○	○							
どんど焼き	芯木・支え木とする	ナラ	○	○		○	○							
どんど焼き	芯木・支え木とする	スギ				○		○				○		
どんど焼き	芯木・支え木とする	モミ	○	○							○			
どんど焼き	燃す		○	○	○	○	○	○	○	○		○		
どんど焼き	燃す	タケ	○	○	○	○	○	○	○	○		○		
どんど焼き	燃す	カヤ	○	○		○	○	○	○	○		○		
その他道祖神祭り			○	○			○	○	○	○	○	○	○	○
	飾り御柱等を作る			○			○			○		○	○	○
		タケ		○			○			○		○	○	○
山の神			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山の神	弓矢		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山の神	弓矢	タケ	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
山の神	弓矢	ヤナギ	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
山の神	弓矢	ヤマグワ	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
山の神	弓矢	ハギ	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
節分			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
節分	魚の頭を戸口にさす		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
節分	魚の頭を戸口にさす	ヒイラギ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
節分	魚の頭を戸口にさす	タケ			○		○					○		
節分	魚の頭を戸口にさす	カヤ(木)					○							○
初午				○	○	○	○	○	○	○		○	○	
初午	繭玉をさす			○	○	○	○	○	○	○			○	
初午	繭玉をさす	タケ				○	○	○	○	○				
初午	繭玉をさす	ズミ					○	○	○	○				
初午	繭玉をさす	ヤナギ		○		○	○	○	○	○				
お八日			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
お八日	花を戸口に飾る		○	○	○			○			○	○	○	○
お八日	花を戸口に飾る	ヤマブキ	○	○							○	○	○	○
お八日	花を戸口に飾る	ツツジ									○	○	○	○
端午の節供			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
端午の節供	ショウブ屋根		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
端午の節供	ショウブ屋根	ショウブ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
端午の節供	ショウブ屋根	ヨモギ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
端午の節供	ショウブ湯		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
端午の節供	ショウブ湯	ショウブ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
端午の節供	ショウブ湯	ヨモギ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
端午の節供	腹をこする、鉢巻き	ショウブ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
土用の丑			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
土用の丑	薬草をとる		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
土用の丑	薬草をとる	ゲンノショウコ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
土用の丑	薬草をとる	ドクダミ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
土用の丑	薬草をとる	オオバコ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
七夕			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
七夕	七夕飾り		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
七夕	七夕飾り	タケ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	キキョウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	オミナエシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	ススキ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	ナデシコ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	ハギ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	ミソハギ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	ヤマユリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	ワレモコウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	フジバカマ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	ユリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	カルカヤ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盆花迎え	盆花	オトコエシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	盆ござ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	盆ござ	カヤ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	盆ござ	ガマ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	盆ござ	ススキ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	盆ござ	マコモ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	盆ござ	ヨシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	盆花		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	盆花	キキョウ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	盆花	オミナエシ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	盆花	ミソハギ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	盆花	ススキ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(付表のつづき)

伝統行事	主な野生生物を用いる 行事の構成要素	利用された 主な野生生物	南佐久	北佐久	上田	北信	長野	東筑摩	北安曇	南安曇	木曾	下伊那	上伊那	諏訪
迎え盆	盆花	ハギ	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
迎え盆	盆花	ナデシコ	○	○	○		○	○	○			○	○	○
迎え盆	盆花	ヤマユリ		○	○			○	○	○		○	○	○
迎え盆	盆花	ユリ	○	○				○	○			○	○	○
迎え盆	盆花	ワレモコウ		○	○			○						○
迎え盆	盆花	フジバカマ	○	○	○			○	○					○
迎え盆	盆花	カルカヤ	○	○			○		○			○		○
迎え盆	盆花	オトコエシ		○				○	○	○		○	○	○
迎え盆	迎え火			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	迎え火	シラカンバ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
迎え盆	迎え火	アカマツ							○		○	○	○	○
迎え盆	迎え火	ヒノキ									○	○	○	○
迎え盆	盆棚周りを飾る		○	○	○	○	○	○	○	○		○		○
迎え盆	盆棚周りを飾る	タケ		○	○	○	○	○	○		○	○		○
迎え盆	盆棚周りを飾る	ハギ				○	○	○			○			○
迎え盆	盆棚周りを飾る	ススキ				○				○				○
迎え盆	盆棚周りを飾る	ナラ					○							○
迎え盆	水鉢に添える		○		○	○	○	○	○	○		○	○	○
迎え盆	水鉢に添える	ミソハギ	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
迎え盆	供物の皿		○			○	○	○			○	○	○	○
迎え盆	供物の皿	カシワ	○					○	○		○	○	○	○
迎え盆	供物の皿	ホオノキ						○	○		○	○	○	○
送り盆			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
送り盆	送り火					○	○	○	○	○	○	○	○	○
送り盆	送り火	シラカンバ				○	○	○	○	○	○	○	○	○
送り盆	送り火	アカマツ					○	○			○	○	○	○
送り盆	供物を川に流す		○	○	○		○				○	○	○	○
送り盆	供物を川に流す	カヤ	○	○	○							○	○	○
送り盆	供物を川に流す	ガマ	○	○									○	○
送り盆	供物を川に流す	マコモ	○	○	○								○	○
ミサヤマ						○	○	○	○					○
ミサヤマ	青箸					○	○	○	○					○
ミサヤマ	青箸	カヤ				○	○	○	○					○
ミサヤマ	青箸	ススキ				○	○	○	○					○
十五夜			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
十五夜	供える		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
十五夜	供える	ススキ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
十五夜	供える	ハギ	○	○				○	○		○	○	○	○
水口祭り			○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
水口祭り	苗代等に枝を立てる		○	○	○			○	○	○		○	○	○
水口祭り	苗代等に枝を立てる	ヤナギ	○	○	○			○	○	○		○	○	○
水口祭り	苗代等にケガキ-を立てる		○	○	○	○		○	○	○				○
水口祭り	苗代等にケガキ-を立てる	ヌルデ	○	○	○	○		○	○					○
水口祭り	苗代等にケガキ-を立てる	ヤナギ	○	○				○	○	○				○

主な野生生物を用いる行事の構成要素は20市町村以上、利用された主な野生生物は5市町村以上で記載されたもの。

各地域において1市町村でも記載があれば○とした。